

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考 (総事業費)
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道横住線路面修繕工事	宍粟市	6,000,000	6,000,000	6,515,640

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道横住線路面修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宍粟市		
交付金事業実施場所		宍粟市一宮町福野		
交付金事業の概要		未舗装区間のコンクリート舗装を実施します。		
総事業費	6,515,640	交付金充当額	6,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	6,000,000	
交付金事業の成果目標		未舗装区間を舗装することにより、安全かつ円滑な交通を確保します。		
交付金事業の成果指標		舗装することで、生活道である市道の安全かつ円滑な交通を目指します。		
交付金事業の成果及び評価		道路のコンクリート舗装を実施したことにより、未舗装区間が少しずつ解消され、利用者の安心安全な通行を確保することが出来ました。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	舗装修繕	制限付一般競争入札	(有)エムズファクトリー	6,515,640
		計		6,515,640
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			予定無し	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載